

小駅電子連動の一部にFS-PLCを適用し、設備のスリム化、保守の省力化を実現します。

コンセプト



1

ネットワーク化

小規模な構内においてもFS-PLCを適用することで、拠点間のネットワーク化を可能とします。

2

設備のスリム化

連動論理も含めて回路を集約し、ME化することにより、リレー架の数を削減することが可能です。

3

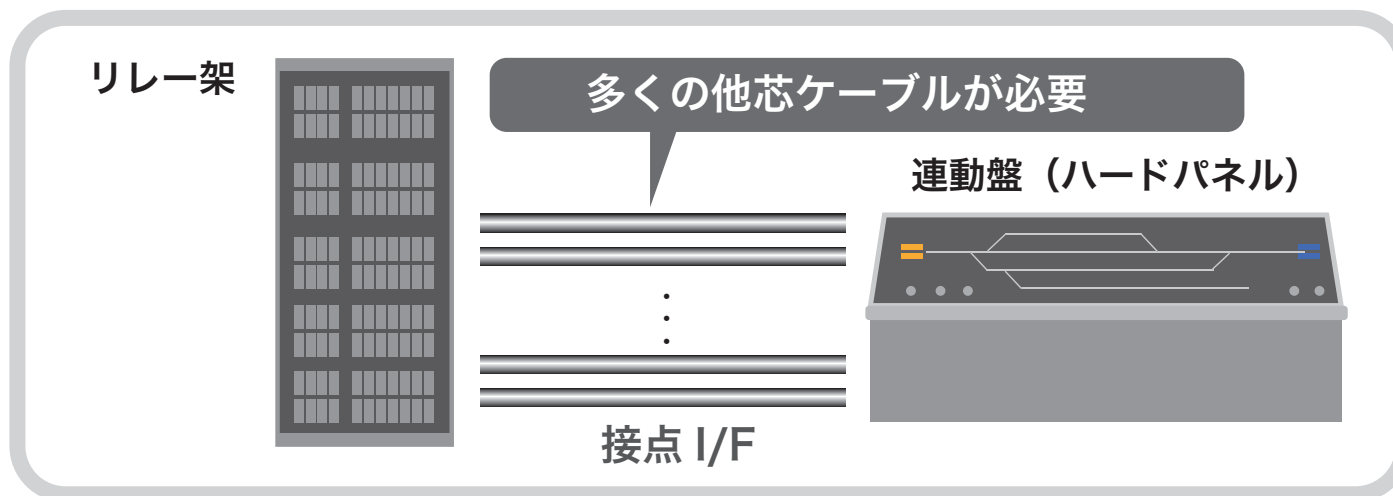
保守作業の軽減

設備のスリム化と合わせて、モニタ機能を用いた保守支援によって、保守作業の軽減が可能です。

FS-PLC 適用例①

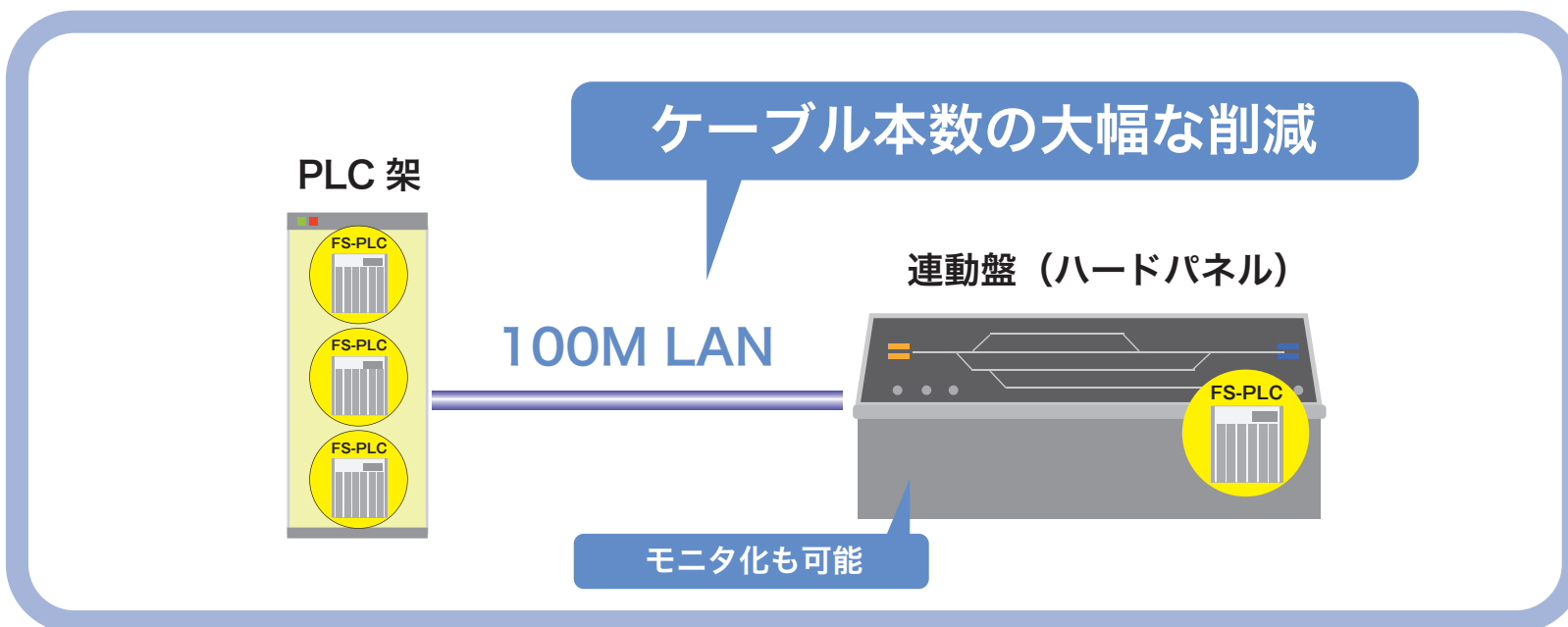
リレー架～連動制御盤間のケーブル削減

現状



ケーブル本数の大幅な削減

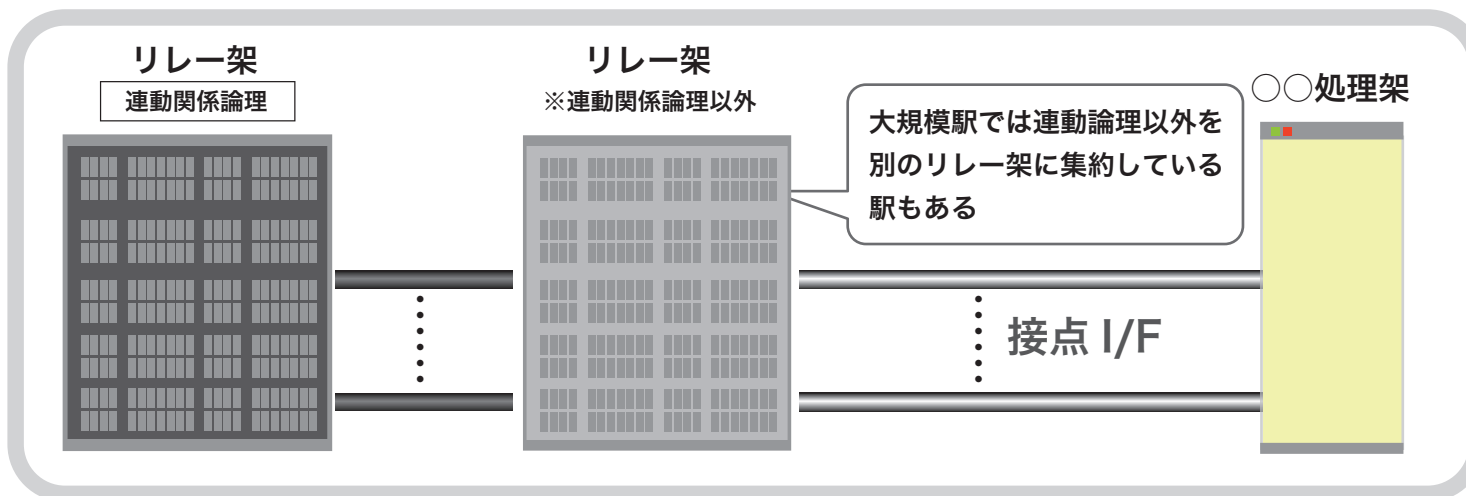
FS-PLC
適用後



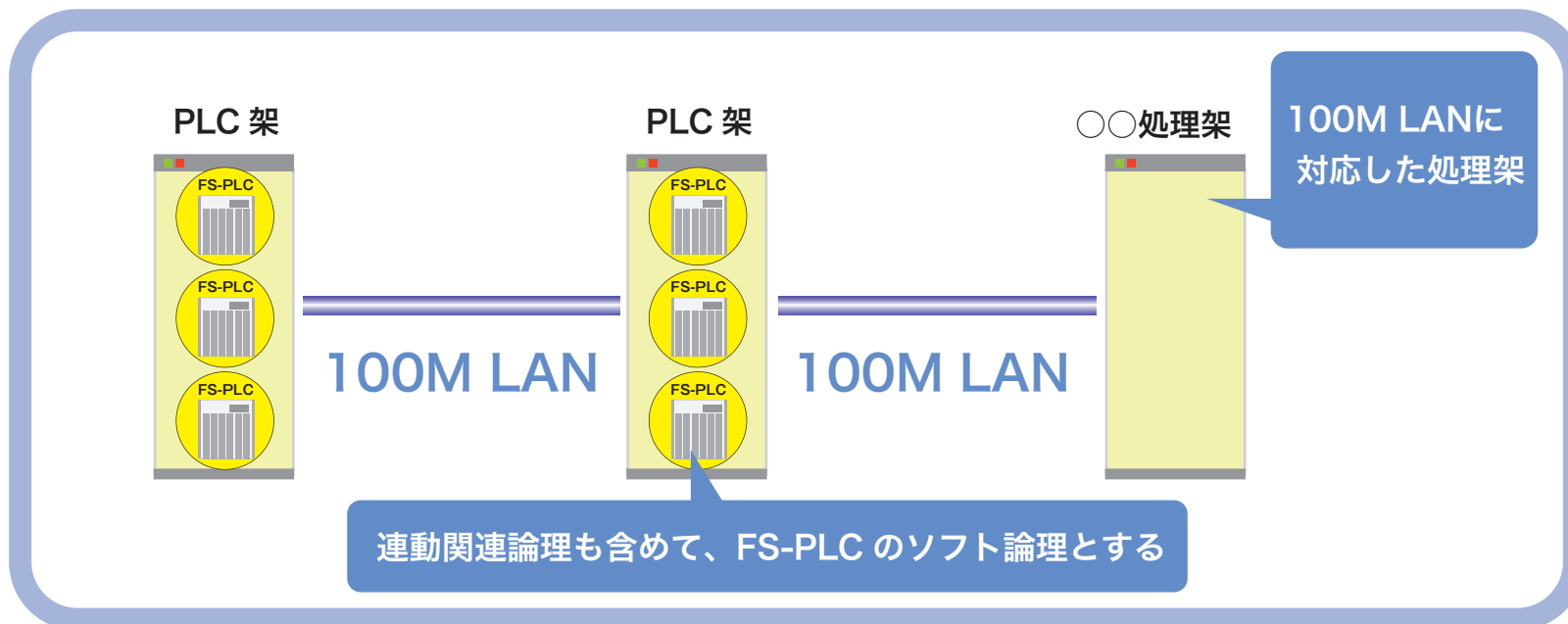
FS-PLC 適用例②

大規模駅における連動論理以外も含めたME化

現状



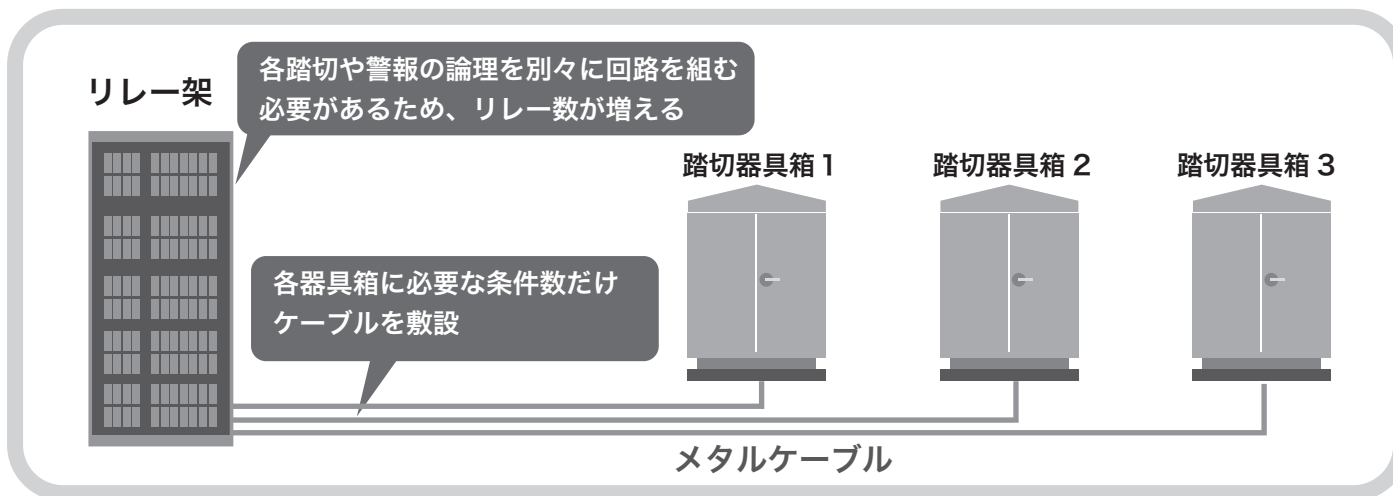
FS-PLC
適用後



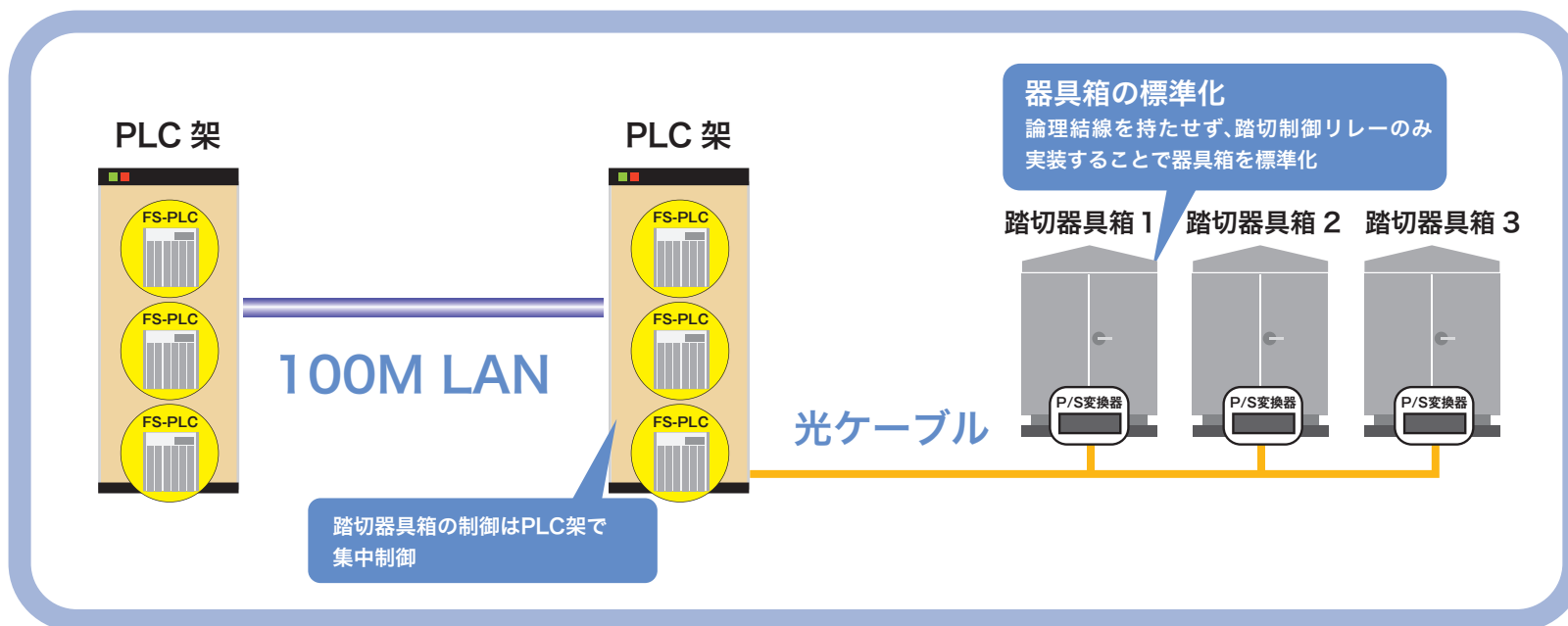
FS-PLC 適用例③

踏切・警報論理のME化

現状



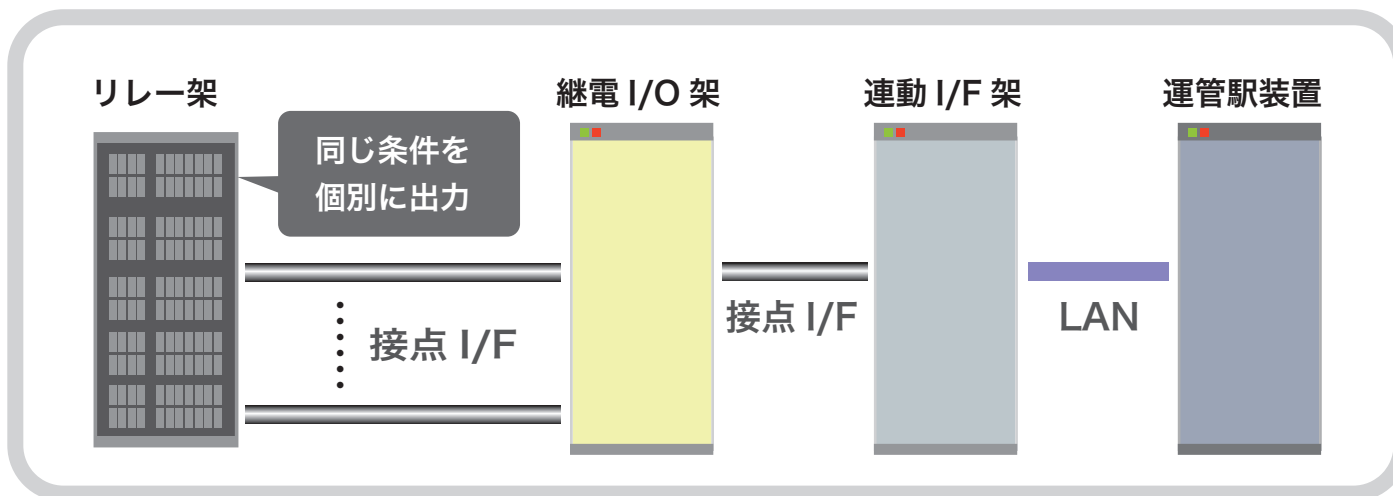
FS-PLC
適用後



FS-PLC 適用例④

他装置とのインタフェース

現状



FS-PLC
適用後

